

9月19日(月)

山を動かすほどの信仰

聖書朗読 Iサムエル 17:38~49

信仰は望んでいることを保証し、目に見えないものを確信させるものです。

ヘブル 11:1

ペリシテ人の軍勢がイスラエルに侵攻してきました。ペリシテ人は向かい側の山の上に戦線を張り、イスラエル人は手前側の山の上に構え、その間には谷がありました。ペリシテ人には特殊兵器がありました。その名はゴリヤテ。2m86cmの大男で、青銅の武具をまとった、巨大で強靱で恐るべき歴戦の戦士でした。ゴリヤテは、40日間、イスラエル人の陣列に向かって愚弄し挑戦し続け、サウル王の陣は、40日間というもの、恐れおののいていました。

ダビデ登場。当時19歳位で、若過ぎてまだ入隊できないような、容姿の立派な羊飼いの少年です。サウル王はダビデに自分のよろいかぶとを着かせようとしたが、ダビデは慣れていなくて動きにくいので辞退しました。ダビデのかぶとは、神様への信仰でした。重い剣の代わりに、羊飼いの杖と、一握りの石と石投げを手にして、ゴリヤテに近づいて行きました。ゴリヤテがダビデに襲いかかろうとした時、ダビデはここぞとばかりに巨人ゴリヤテに向かってまっしぐらに走って行き、立ち向かいました。ダビデは、神様の御力によってゴリヤテに打ち勝つことができる、彼自身は神様の道具に過ぎないのだということがわかっていました。

ダビデの力強い信仰に励まされます。この話に刺激されて、いつでも神様に用いられる用意があるという気になります。神様は、私たちの人生においてゴリヤテのような難題に立ち向かうように言われるかもしれませんが、そのあらゆる歩みで共にいてくださいます。

讃美歌 301

祈り ご在天の父なる神様、新しい日に立ち向かう時、あなたがダビデと共にいてくださったこと、そして私たちと共にいてくださることを覚えることができますように。愛する御子イエス様のお名前によって。アーメン。



ニュー・メキシコ州 ホップス
クリスティーン・アダムズ

今日のカ

2022年9月19日~9月25日

翻訳 岡元 裕子

編集 野口 恵美子

この冊子の聖句は、新改訳聖書第三版を使用しています。

御茶の水キリストの教会

9月20日(火)

頑 張 れ

聖書朗読 I列王記 17:12~24

ですから、信仰によって義と認められた私たちは、私たちの主イエス・キリストによって、神との平和を持っています。

ローマ 5:1

「もうこれ以上、我慢できない時こそ、踏ん張れ！」ツアレファテのやもめは死の淵に立っていました。かめの粉は尽きず、壺の油はなくならないという主のお約束を信じて、エリヤのために最後の材料を使って調理しました。信仰によって彼女は窮状を切り抜け頑張りました。困難の中で耐え忍ぶことができましたが、一時しのぎでした。やもめの試練は終わっていませんでした。息子が病気になる、死んでしまいました。彼女の信仰は揺れ動き、エリヤに向かって「神の人よ、あなたはいったい私に何をしようとされるのですか。」と言いました。

エリヤは女主人の息子を受け取り、主に叫んで祈りました。主はエリヤの願いを聞かれたので、その子は生き返りました。かめの粉と壺の油がなくならないという奇跡がかすんでしまうような奇跡、つまり死んだ息子を生き返らせてもらうという大きな奇跡を目の当たりにして、彼女の信仰は成長しました。

試みや試練で人生が思い通りに進まないこともあります。しばし思い留まれば、心の平静を保つことができます。頑張っている時、主が共にいてくださることを忘れないでください。心からの祈りをもって御座の前に出ましょう。

讃美歌 314

祈り 父なる神様、試みの時にも慰めの時にもあなたをほめたたえます。あなただけが困難から私たちを救い出してください。あなただけが私たちの必要を満たしてください。人生のあらゆる場面であなたに会うことができますように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 サイプレス
ラーニ・ロピケット

9月21日(水)

7 , 0 0 0

聖書朗読 I列王記 19:10~18

神は、あらかじめ知っておられたご自分の民を退けてしまわれたのではありません。

ローマ 11:2

朗読箇所のエリヤのように感じたことはありませんか。高校時代、気付けば私は、キリストのために生きている友だち仲間を見つけられますようにと神様に祈っていましたが、孤独を感じるがよくありました。「主よ、ただ私だけが残りました。」と言ったエリヤの嘆きに共感し、自分がいかに孤独だと感じたこともありました。

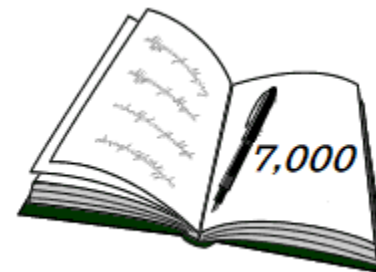
しかし、孤独を感じたエリヤに、あわれみ深い神様は、バアルに膝をかがめなかった者たち、つまり主の側についた者7000人を残してくださいました。この話に希望を見出した私は、忘れないようにと、ノートに『7000』とだけ書いておきました。この数字は私にとって神様の真実を表すシンボルになりました。

今、私は大学2年目をスタートしたところで、互いに高め合い、イエス様を知る喜びを分かち合うことに一生懸命なクリスチャン仲間に出会っています。そのような仲間をお与えくださいと神様に祈った時のことを思い返すと、今では神様が私の願いを聞き入れてくださったことがわかります。クリスチャンは、たとえひとりぼっちだと感じられたとしても、決してひとりぼっちではありません。神様がいつもいてくださり、み恵みによって選ばれた教会という残されている者たちの一人にしてくださいましたからです。神様は決してご自分の民をお見捨てにはなりません。主をほめたたえよ！

讃美歌 312

祈り 神様、あなたの真実の愛を感謝します。私たちを選び、あなたの子どもとしてくださり、朝毎に新しいみ恵みを賜りありがとうございます。イエス様のお名前によって。アーメン。

テキサス州 ラバック
アンナ・キャリー



9月22日(木)

あなたの油は何ですか？

聖書朗読 II列王記 4:1~7

この女は、自分にできることをしたのです。埋葬の用意にとわたしのからだに、前もって油を塗ってくれたのです。
マルコ 14:8

エリシャの預言者仲間の未亡人は困窮して、エリシャがどうやって助けてくれるかはわからないながらも、彼を訪ねて訴えました。エリシャの指示通り、神様は彼女と二人の息子たちを祝福するために、彼女の家の中にあるものを用いられました。家にあった油を使って、それを売り、彼女の家族は救われました。

母の友人、エスリン・ウィルカーソンは大変厳しい予算で家計を切り盛りしていましたが、できるだけのことをしていました。夏に彼女を乗せて教会に送った時には、トマトやきゅうりやインゲンをきれいに洗って切ってある状態で持ってきてくれました。母が私たちを乗せて彼女の家に立ち寄るととても喜びました。エスリンの暮らしぶりには今でも励まされます。というのは、彼女は自分の周りにいる人たちのために、でき得限りのことをしたからです。

あなたの手元には何がありますか。慰めのメッセージを送るためのカードですか。おいしいデザートを作るための小麦粉と砂糖と卵ですか。励ましの電話をかけるための電話機ですか。赤ちゃん用の毛布を作るための糸ですか。誰かを医者に連れて行くための車ですか。私たちは自分たちが持っている普通の技能や持ち物を使って、身の周りにいる人たちを祝福することによって主にお仕えすることができます。他の人たちを祝福する時、想像できないほどの祝福を受けましょう。

讃美歌 536

祈り ご在天のいつくしみ深い義なるお父様、私たちが自ら省みて、他の人々に与えることができるようなものを持っているか、わかるようにしてください。私たちの時間や能力やお金を惜しみなく与えることができますように。イエス様のお名前によって祈ります。アーメン。

ケンタッキー州 ニューポート
ラニータ・ブラッドリー・ボイド



9月23日(金)

私たちと共にいる者の方が多い

聖書朗読 II列王記第 6:8~17

すると彼は、「恐れるな。私たちとともにいる者は、彼らとともにいる者よりも多いのだから」と言った。

II列王記 6:16

エリシャと召使いの若者は追い詰められ、アラム王の大軍に包囲されていて、見たところ逃げ道もありませんでした。朝早く、この光景を目の当たりにしたエリシャの召使いは、「ああ、ご主人様。どうしたらよいのでしょうか」と叫ぶざるを得ませんでした。恐れおののく彼の声が聞こえるようです。

私たちが敵に取り囲まれ、にっちもさっちも行かないと感じる時があります。どこを向いても脅威と危険だらけです。友だちが病気だったり、自分自身が重い病を抱えていたり、経済的に心配だったり、陰でささやかれた心無い言葉に傷ついたり…。出口が見えないと思える時があり、不安がつります。

これらの御言葉があなたの目を開き、初めからずっとあった神様の見えざる援軍を見て、恐れが吹き飛ばされますように。

「ですから、私たちは勇気を失いません。たとえ私たちの外なる人は衰えても、内なる人は日々新たにされているのです。今の時の軽い患難は、私たちのうちに働いて、測り知れない、重い永遠の栄光をもたらすからです。私たちは、見えるものではなく、見えないものにこそ目を留めます。見えるものは一時的であり、見えないものはいつまでも続くからです。

IIコリント 4:16~18

讃美歌 532

祈り 主よ、私たちの信仰の視力を増し、見えないもの、永遠のものに焦点を合わせることができるようにしてください。恐れではなく、信仰で満たしてください。イエスさまのお名前によって。アーメン。

テキサス州 グランベリー
クリス・フリッセル

9月24日(土)

真の成功とは

聖書朗読 II列王記 18:1~8

人は、たとえ全世界を手に入れても、まことのいのちを損じたら、何の得がありません。
マタイ 16:26

成功！アメリカ社会では頂点に達した者たちを祭り上げます。長者番付のトップとか、華々しい雑誌の表紙を一番飾った人とか、最も優勝賞品を獲得した人とか、ソーシャル・メディアで最大のフォロワー数を誇る人とかです。勝者は敗者よりもほめたたえられ、有名人は一般人よりも尊敬され、ほめそやされます。ヒゼキヤ王はユダ王国の数少ない良い王様のひとりでした。聖書によると、彼は主の目にかなうことを行い、主は彼とともにおられ、彼はどこへ出て行っても成功を収めました。(II列王記 18:3, 7) 彼の成功とはどんなものだったでしょう。偶像を破壊し、真の神様への礼拝を復活させ、アッシリヤ人の恐ろしい包囲戦の中、ユダ王国を率いました。その統治は容易なものではなく、途中で過ちを犯したりもしましたが、全能の神への忠誠と信頼を保ち続けました。

真の成功とは何でしょう。私たちは、成功するかどうかは周りの世界次第だと理解しているかもしれませんが。あらゆるこの地上の世界における成功は必ずすたれます。だからこそ、私たちは感情と知性を真に持続するものに据えなければならないのです。ペテロが指摘するように、この世のものは一時的なものです。やがて朽ち果てます。しかし、神様が約束された救いは永遠です。(Iペテロ 1:23~25) 神様を第一に見ることに集中しましょう。そして、アメリカ文化では成功とみなすものをひっくり返してしまうお方にお従いしましょう。

讃美歌 385

祈り 敬愛する神様、偉大な救いの御業をほめたたえます。あなたの永遠のお約束を信ずるような生活ができますように助けてください。イエス様のお名前によって。アーメン。

テネシー州 ナッシュビル

9月25日(日)

人生の目的

聖書朗読 ネヘミヤ記 1:1~11

私はこのことばを聞いたとき、すわって泣き、数日の間、喪に服し、断食して天の神の前に祈って、言った。
ネヘミヤ 1:4

ネヘミヤはその率直さから言っても、聖書の中に出てくる偉大な登場人物のひとりです。アルタシャスタ王は、ネヘミヤがふだんになく取り乱しているのに気が付いて彼に言いました。「病気でなさそうなのに、なぜ、そのような沈んだ顔をしているのか。」(ネヘミヤ 2:2) 王の前で平気を装おうとしても、先祖伝来の都エルサレムが廃墟と化していると聞いた彼の苦悶と落胆は隠しようもないほどのものでした。王はネヘミヤを寵愛し重んじていたので、聖都エルサレムの再建のための資金援助を申し出ました。ネヘミヤは、自分がこのために神に呼び出されたということを王に対して念を押すために、「私は再建できます。」と言う必要がありました。

あなたも私と同様ですか。私は何年間も神様は私に何をさせようとしているのだろうかと思ひ悩みました。若い時分には、仕事や地域社会サービスやスポーツ・イベントに人生の目的を見出そうとする者が大勢います。でも年を取るにつれて、新しい目的を発見するかもしれません。振り返ってみると、神様は、私が信仰をもって一歩踏み出し、子どもたちに仕えるためにホンジュラス宣教団を設立する準備をさせてくださったのだとわかります。

神様はあなたに何をさせようとしていると思いますか。振り返って、神様が用意してくださるものに感謝しましょう。天の御国で神様があなたに何を与えてくださるかを楽しみに待ちましょう。神様はあなたの経験や賜物を用いようと望んでおられます。

讃美歌 271

祈り ご在天の父なる神様、信仰によって、あなたが私自身の目的よりもはるかに大きな目的のために、私を用いられるのだということを知ることができますように。イエス様が私の心を他の人への愛で満たしてくださいますように。イエス様の聖なるお名前によって。アーメン。

サウスカロライナ州 コロンビア
マーク・ヤング